



年末年始の休館のお知らせ

◎ 12月29日(土)～1月3日(木)の期間、年末年始のため休館いたします。それに伴い、下記期間中は資料の貸出点数・貸出期間を拡大します。

◎ <図書>
12月(5日(土)～12月28日(金))
貸出期間：3週間

◎ <雑誌・視聴覚資料>
12月22日(土)～12月28日(金)
貸出期間：2週間

貸出点数 合計15点まで

(図書：15冊
雑誌：5冊
視聴覚資料：1点)

12月

- 1日(土) おはひし会(まほうの箱) 14:00～ おはひしコーナー
- 2日(日) おもちゃ病院 10:00～14:00 図書館2階
- 8日(土) 映画上映(土曜シアター) 「チャンプ」85分 14:00～ 小ホール
- 9日(日) おはひし会(赤ずきん) 11:00～ おはひしコーナー
- 11日(火) 乳幼児向けおはひし会(麦のこ) 11:00～ おはひしコーナー
- 16日(日) 冬のわくわくおはひしかん教室 10:30～ (図書館職員) ※事前申込が必要
- 16日(日) ブラックパネルシアター 14:00～ 小ホール (ほのぼの教室)
- 22日(土) おはひし会(やまびこ会) 14:00～ おはひしコーナー
- 23日(日) おはひし会(図書館職員) 14:00～ おはひしコーナー

1月

- 6日(日) おはひし会(れろの会) 14:00～ おはひしコーナー
- 8日(火) 乳幼児向けおはひし会(麦のこ) 11:00～ おはひしコーナー
- 19日(土) 映画上映(土曜シアター) 「モロッコ」91分 14:00～ 小ホール
- 27日(日) おはひし会(図書館職員) 14:00～ おはひしコーナー

イベントのご案内

【12月】

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	3	4	5	6	7	⑧
⑨	10	⑪	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	⑳
㉓	24	25	26	27	28	29
30	31					

【1月】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	⑧	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	⑱
20	21	22	23	24	25	26
㉓	28	29	30	31		

□はお休み、太字は17時閉館、○は行事がある日です。

展示案内

- ◎ 一般展示 「いろいろなお祭り・行事」 ～1/29(火)
- ◎ 児童展示 「えび・かぼちる～みらい!」 アートのトビラヨ ～1/25(土)
- 「歴史をほうけんしよう!」 ～1/29(火)



冬の豆知識「冬至」

太陽が黄道から南へもとも離れる十二月二十二日頃、一年で昼間がいちばん短くなる。この日を冬至という。暦でいうと、ちょうど「冬の真ん中」次の日から日が長くなる。

○ 冬至南瓜(とうじかぼちる)
冬至には、ナンキン(南瓜のこと)、ゴボウなど「ん」のつく食べ物を七種類食べると良いといわれている。「ん」は「運がつく」と縁起担ぎ。また、これを食べると魔除けにもなる。

○ 柚子湯(ゆずゆ)
「冬至湯」ともいって、お風呂に柚子を丸のまま浮かべて入浴する。肌によく、ヒビやあかざれにも効き、また風邪の予防にも。

『にっぽんの歳時記すかん』より
平野 恵理子/著 Y386ヒ

新しいDVD入りました

- 『英国王のスピーチ』
- 『ジョーズ』 『犬神家の一族』
- 『僕の彼女を紹介します』
- 『仮面ライダー電王 俺、誕生! 劇場版』
- 『忍たま乱太郎 忍術学園全員出動!の段』
- 『借りぐらしのアリエッティ』
- 『太極ワークアウト』
- 『歌劇「仮面舞踏会」』 他

直方市立図書館

開館時間
火～土 10:00～19:00
日・祝 10:00～17:00
TEL: 0949-25-2240
FAX: 0949-23-3902

ホームページ

<http://www.yumenity.jp/library/library.html>



※ そとおとどけは、
※ 司書によるミニ新聞です。
※ もっと本を好きになって
もらえたら...という想い
から生まれました。





「手紙のある暮らし『豊か』」
主婦と生活社 816.6シ

パソコンや携帯が普及して、リアルタイムで相手とやりとりができ、年に一度の年賀状さえもパソコンで作成してしまう人が多い現代。そんな時代にあえて、手書きで温かみのある手紙を送ってみてはいかがでしょう。

「黒ねこのおきくさま」
ルス・エインズワース/著 K933エ

ある寒い冬の夜、黒ねこがおじいさんの家にやってきました。ねこはびしゃぬれでふるえて、はらへこでした。おじいさんは食べ物を作り、まきをたいて温めてやりました。あくる朝ねこは聞きよした。「なぜわたしを追いださなかったのですか」おじいさんの心の温かさが伝わってくる本です。

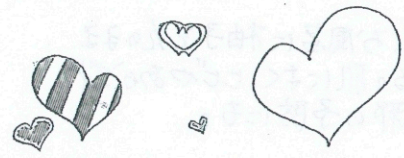


「スイート・ヒアアフター」
よしもと はなはな/著 Fヨ

交通事故で恋人を失った小夜子。自身も重傷を負い、幽霊が見えるようになってしまった。それでも、ありのまゝの姿で日常を積み重ねる小夜子に、心はもくもくと体が助けてくれるすごさを再認識した。震災をきっかけに執筆された本書。傷ついた人の気持ちに寄り添いたいという著者の温かな思いが込められています。

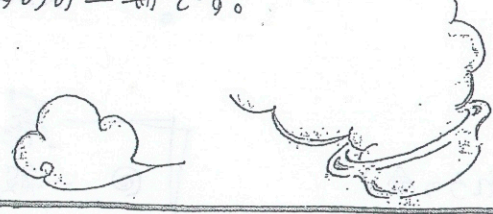
「サンタさん好きですといえなくて……」
ふくだ すくろ/著 Y7267

サンタさんには好きな人がいます。サンタさんが恋をするなんて……。誰かを特別好きにならなければいけない葛藤とそれでもやっぱり大好きだという想いに悩むサンタさん。そんな切ない恋びを可愛い文章とコミカルなイラストで綴っています。ほんわかびが温かくなる大人向けの絵本です。



「おうちで本格鍋料理」
出倉 吾朗/著 596テ

温かいものが恋しい季節ですね。鍋を食べて体の中から温まりましょう。鍋が普及したのはなんと江戸時代だそうです。愛されている歴史がある分、様々な種類の鍋が日本には存在します。この本は、日本だけでなくさらに外国の鍋も紹介しています。寒い冬におすすめの一冊です。



「グラタンおばあさんとまほうのアヒル」
安房 直子/作 K913ア

グラタンが大好きなおばあさんは、すてきなグラタン皿を持っていました。それは、アヒルの絵が描かれたお皿です。ある日、風邪で買い物に行けないおばあさんのために、なんと！お皿のアヒルがハウレンソウを出してくれました。けれどそれ以来、おばあさんは買い物に行くのをやめて、アヒルの魔法にたよりにばかり怒ったアヒルは、とうとう家出してしまいました。さて、アヒルとおばあさんはどうなるのでしょうか。



「父の詫び状」
向田 邦子/著 B914ム

まだ父権が存在していた懐かしい昭和の時代の家庭や生活の記憶を鮮やかに切り取ったエッセイ集。凛とした文体、軽妙な文脈の底には父や母に対する深い愛情と感謝の思いがあふれている。子供時代の回想は誰の心の奥にも眠っている遠い日のアルバムをめくるような安らぎと温もりを与えてくれる。

「マージともうーぴきのマージ」
エミリー・ロッド/作 K933ロ

チュウチュウ通りに住む魔術師のマージは毎日毎日マジックショーで大忙し。そこでマージは自分をもうーぴきつくることにします。ところがとても優秀で町の人に愛されるマージ2号を見て、マージは複雑な気持ちになて…最後にほんのり温かい気持ちになれる一冊です。

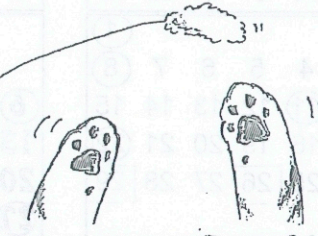


「最後だとわかっていたら」 931マ
ー・マ・コーネット・マレー/作 佐川睦/訳

この詩は、アメリカ人女性ノーマが、七歳になった我が子を偲んで1989年に書いた詩だ。突然の訃報に接し、息子に伝えたくても伝え切れなかった想いを託した言葉は、2001年の9.11の後、共感を持って世界中に広がった。そして、2011年の3.11の後にも、悲しみのなかで書き記された詩は、なぜかめったがい。

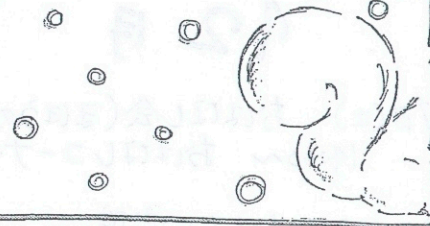
「ミーのいない朝」
稲葉 真弓/著 914イ

著者と愛猫ミーとの二十年間を綴った本書は、濃密で壮絶であった。続く引越、離婚、ミーの妊娠、手術や病気の話などが赤裸々に綴られている。本文中の「ヒトが心を寄せるのはほにもヒトだけではないのだ。」という一文には共感を覚えた。傍らにあったらいい温もりへの想いに涙がとまらない一冊。



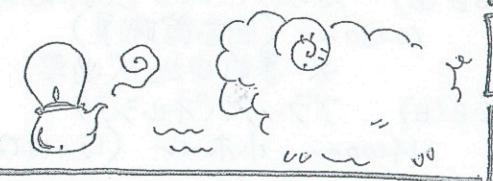
「リスと初めての雪」
ゼバスティアン・メッセンモーザ/作 E943 X

冬の間眠っているリスとハリネズミとクマは、雪をみたことがありません。「初めてのゆきがふってくるまでおきてみよう」「ゆきってどんなものなのか、眠気を我慢して、探そうことにしました。気持ちをほっこり温かくさせる森の動物たちのおはなしです。



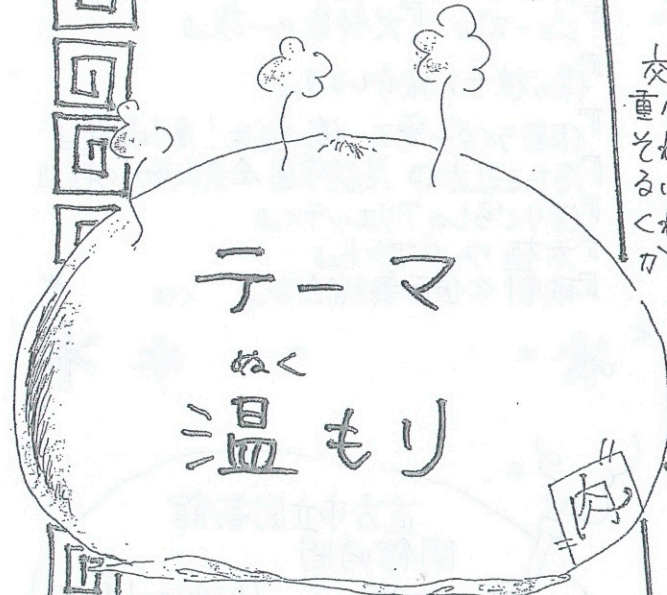
「あたたか美人の冷えとり book」
渡邊 賀子/著 493.1ワ

朝起きたらお湯を一杯、カーディガン、ストール、半身浴、ドライフルーツ、黒砂糖、ホットワイン、しょうが、リラックス…体にぬくもりを与えてあげられるのは自分だけ★体温上げて「冷え」とさよなら♪体をラクにしてあげて、この冬、ハッピーに過ごしたいですね★



「アタッチメント ベビーマッサージ」
廣島 大三/著 599ヒ

話題のベビーマッサージ。ただ赤ちゃんにマッサージをするのではなく、コミュニケーションの手段として対話するように赤ちゃんに触れましょう。お互いの温もりを感じることで、お母さんと赤ちゃんの心を育みます。まずは、し分から始めてみませんか。



テ-マ
ぬく
温もり

「いちばんよくわかる赤ちゃんニット」
日本ヴォーグ社 594.3ニ

0歳～2歳くらいまでの赤ちゃん用ニットの本。シンプルで可愛く、編みやすいデザインのものを中心に紹介しています。編み物初心者にも分かりやすい、プロセス写真を使った編み方の説明や、編み物の基本も掲載されています。

